



文化会館を支える縁の下の力持ち「ステージスタッフ」による照明の仕込み研修。



会館の企画運営にも市民が積極的に参画し自主事業や問題点などを検討している。



中越大地震を題材とした市民による手作りの演劇。第8回作品「雪壁」は好評を博し、県民文化祭にも招聘された。

事例の概要

○魚沼市小出郷文化会館を拠点施設として魚沼市の文化の普及と住民による住民のための文化のまちづくりのために魚沼文化自由大楽事業を行っており、地域の施設、学校での一流の芸術に触れる機会を創出している。また、芸術系大学との連携により事業のスムーズな運営、協力体制が図られている。

○平成8年6月にオープンした小出郷文化会館は、

地域住民有志が開館前の建設計画段階から参加し、館長も民間から任命され、開館後も地域住民がホール運営・企画の基幹部分に参画し、また、ホール・ボランティアにも多数の住民が協力している。

○開館当初から地域住民が舞台芸術に近づいていくための機会を増やすことを目的に公演前のトーク・イベントや合唱・ピアノ等の分野でのセミナープログラムを開催している。

● 評価のポイント

魚沼市は、新潟県の南東部に位置し、福島県と群馬県の県境に接しており、西を魚沼丘陵、東を三国山脈に挟まれた魚沼盆地の北方に位置し、夏は高温多湿、冬は3メートルもの積雪がある豪雪地帯である。

平成8年6月、現在魚沼市となった北魚沼郡の旧6町村の共同運営による公立ホールとしてオープンした小出郷文化会館は、地域住民有志が開館前の建設計画段階から参加し、館長も民間から任命された。開館後は地域住民がホール運営・企画の基幹部分により深く参画した他、地域メセナ組織や友の会を自主運営組織として立ち上げ、さらにホールボランティアにも多数の参加があるなど、物心両面においてホールを担い、支えてきた。

平成8年の開館当初から、ホールを単なる公演の場に終わらせず、地域住民が舞台芸術に近づいていくための機会を増やすこ

とを目的として、公演前のトークイベントや合唱等の分野でのセミナープログラムを開催している。

また、和楽器オーケストラ、地域劇団、絵画クラブなど子供から大人まで参加できるような団体をホールのレジデント団体として育成し、地域における文化的で継続的な取り組みを行っており、地域の刺激となっている。

さらには、県内大学や芸術系大学などから学生実習を受け入れており、連携して将来のアート・マネジメントを担う人材の育成に努めている。

このように、小出郷文化会館を拠点施設として魚沼市の文化の普及と住民による住民のためのまちづくりのために、様々な事業が展開されており先駆的な取り組みとして評価された。

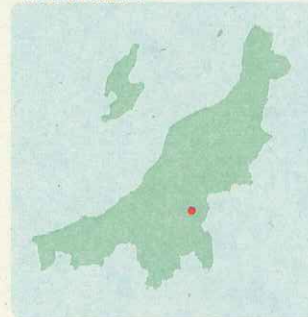


アウトリーチ事業で、芸術文化普及事業として行っている学校訪問コンサート。子どもたちの感性を磨いている。



合併前から町村の垣根を越えて結成された和太鼓のオーケストラ「魚沼太鼓」。地域イベントや記念事業にひっぱりだこ。

新潟県 魚沼市



国勢調査人口

(単位:人)

昭和35年	昭和45年	平成2年	平成7年	平成12年
60,521	49,689	47,394	46,490	45,386

人口減少率

(単位:%) 高齢者・若年者比率(H12)

H12/S35	H12/S45	H7/H2	H12/H7	高齢者比率	24.9%	若年者比率	15.3%
△25.0	△8.7	△1.9	△2.4				

交通のご案内

自動車 関越自動車道小出ICから国道201号線経由2分

鉄道 JR上越線小出駅からバス10分

飛行機 新潟空港からバス120分

団体連絡先

名称 魚沼市

所在地 〒946-0023 新潟県魚沼市千清1848番地1
TEL: 025-792-8811
http://www.city.uonuma.niigata.jp/bunka/